

## NITS オンライン動画視聴後の「振り返りシート」 <校内研修シリーズ>

### 【No133:消費者教育】

#### I 知識の確認

- (1) 消費者教育は、どのような社会的な背景によって、充実が求められているのでしょうか。  
次の下線部に答えを書きましょう。

民法改正による18歳成年の施行と、持続可能な社会の構築という現代的諸課題への対応

- (2) 動画内で、“消費生活を営むための基本的な力”はどのように説明されていたでしょうか。  
次の下線部に答えを書きましょう。

商品を選ぶ・意思決定の力、お金を使う・備える力、取引・契約する力

- (3) 次の  は、消費者教育の指導のポイントを、まとめたものです。( ) に当てはまる語句を書きましょう。

学校の実態と発達段階を踏まえて、

- ① ( **カリキュラムマネジメント** ) を図り、
- ② ( **外部資源** ) の活用など社会に開かれた教育を通じ、自立に必要な
- ③ ( **思考力** ) や ( **判断力** ) を育成する。

#### II 検討課題

私たちの学校の児童・生徒は、18歳になるまでに、自立した消費者として、責任ある主体的な意思決定を行うための力を身につけることができるでしょうか。学校活動全体を通じて、自立に必要な思考力・判断力をどのように身につけさせていくと良いのか、共有し合い、私たちの消費者教育の取組を見直してみましよう。その際、外部資源の活用も検討してみましよう。